

サステナビリティ日本フォーラム 平成 26 年度事業報告

(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)

2014.12

会員動向・財務報告

～収入は昨年に比べ 3 割減、安定的かつ使途自由度の高い収入源が課題～

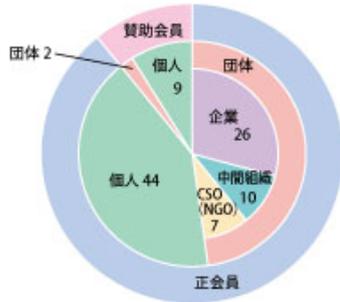


図 1) 会員内訳 (合計 98)

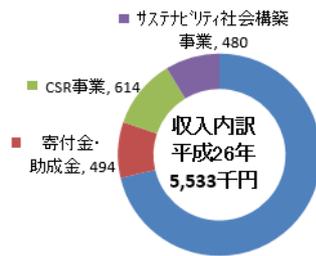


図 2) 収入内訳 (千円)

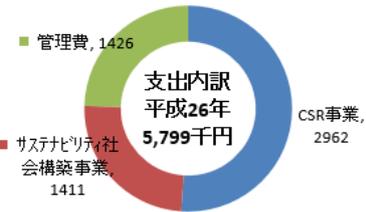
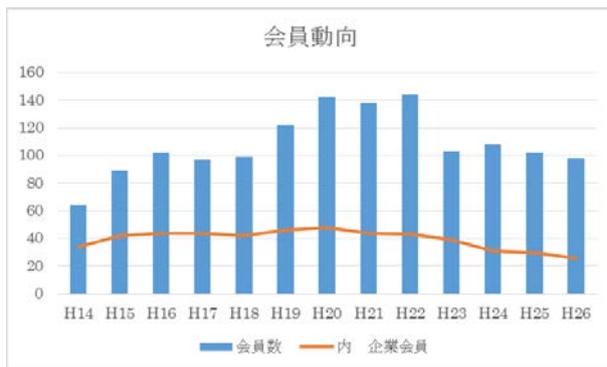


図 3) 支出内訳 (千円)



会員数は 98 (平成 26 年 12 月 31 日現在)。17 名の役員、27 名の評議員および 10 名の運営委員と専従職員は 1 名。平成 26 年度の入退会状況は、企業会員は 2 社入、3 社退 (1 社減)。個人会員は 8 名入、2 名退 (6 名増)。

収入の 71% を占める会費収入 (内 68% は企業会員費) の中で、企業会員の減少が全体に与える影響は大きい。

図 4) 会員数の動向

事業概要

○:会員拡大含め一般向けにも開催 △:会員向けに開催 ※:新規取組み ×:廃止

対象者	サステナビリティに資する情報開示を促進し持続可能な社会を構築するためのプログラム		
	調査・研究	講座・座談会	レポート・発行物
CSR 部門担当者 / サステナビリティ・CSR 志向の企業人 / CSR の裾野を広げる取組みに関心を持つ人	△未来データ&シナリオ研究会※ △レジリエント企業価値評価価格付け WG※ △EU 会計指令の動向調査 ○CSR レポート作成支援×	○シリーズ勉強会 ○役員向け CSR 講座※ △CSR 基礎講座 △基礎講座フォロー編※ △エシカル市場拡大のためのガイドブック (以下、RT) ※ △GRI Bastian 氏との RT ○G4 シンポジウム △役員懇談会	△エシカル市場拡大のための RT 報告書 ○ラギー・フレームワーク ○第三者意見書ガイドライン △シリーズ勉強会レポート △ウェブサイト・会員専用ページ運営 ○メールマガジン
サステナブルな社会構築・地域創生に関心を持つ人	○海士町 再生可能エネルギー自給率向上の取組み		○地域地球学での取組みをまとめた報告書

事業報告 (1) CSR 事業

1、企業の CSR 活動を啓発・促進する事業

■…平成 26 年度新規取組み

満足度…アンケート回答で勉強会の内容について適切・概ね適切 80%以上を◎、60～80%を○、60%未満を△とする

シリーズ勉強会 テーマ「長期的価値創造について理解を深める」

開催日	タイトル	講師 (敬称略)	参加者数 (非会員)	満足度 (アンケート回答率)
6/18	統合報告を『正しく理解する』には	国際統合報告評議会 小澤ひろこ 大和証券投資信託委託(株) 菊池勝也	30 (14)	◎ (70%)
7/23	持続的成長を目指す企業にとっての非財務情報とは	(株)QUICK 広瀬悦哉 (株)クレーン 後藤英樹	24 (10)	○ (42%)
9/24	経営全体で長期的価値創造に取り組むためには	日本電気(株) 藤井浩美、成川泰教 CSR レビューフォーラム 岸本幸子、 山口智彦	22 (12)	○ (86%)

CSR 基礎講座

開催日	タイトル	講師	参加者数 (非会員)	満足度 (アンケート回答率)
1/21,2/19,3/19 10/15,11/12,12/17	役員・部長 (室長) のための CSR 基礎講座 全 2 回	Sus-FJ 後藤敏彦	10 (1)	◎ (-)
1/15,2/10,3/12,4/9,5/15, 6/11,7/9,7/17,10/8,10/22	CSR 担当者のための CSR 基礎講座 全 5 回	Sus-FJ 鎗野達男	23 (11)	◎ (52%)
10/10	CSR 基礎講座フォロー編	Sus-FJ 後藤敏彦	14 (4)	○ (56%)

延岡地域雇用促進協議会より委託を受け「企業活動と CSR (企業の社会的責任)」開催 (11/27,28)。

研究会

開催日	タイトル	専門家への意見徴収 (敬称略)	参加者数 (非会員)
4/18,4/28,6/2,6/30, 7/28,9/22,10/27, 11/25,12/26	未来データ&シナリオ研究会 第 1 回～第 9 回	駒澤大学 李妍焱、日本経済大学 ミヤツカラ・金在叔 昭和シェル石油(株) 角和昌浩、地球村研究室 石田秀輝、 元高校物理教師 姉川秀治	13 (0)

2030～2050 年を見通す上で重要な地域への視察として上海を訪問 (5/17～20)。

ラウンドテーブル (以下、RT)

開催日	タイトル	参加者数 (非会員)
3/19	GRI Director Reporting Standards Bastian Buck 氏との RT	11 (1)
4/14,6/5, 8/22, 10/1	エシカル市場拡大のための RT 「(オーガニックコットン) 5%じゃ、ダメですか」全 4 回	32 (18)

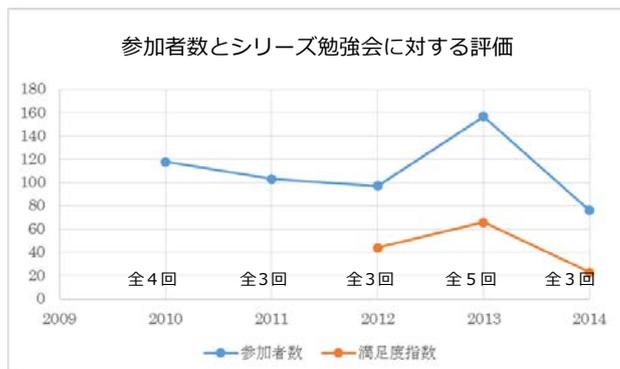


写真 1) シリーズ勉強会



写真 2) 5%じゃ、
ダメですか RT



図 5) RT 報告書

図 6) 満足度指数 = 参加者数 × 満足度 (アンケート結果) の推移

2、サステナビリティ・レポートの国際標準をめざす GRI ガイドラインの普及・啓発事業

G4 マルチステークホルダー委員会共催シンポジウム

開催日	タイトル	講師（敬称略）	参加者数 （非会員）	満足度（アンケート回答率）
12/15	マテリアリティの特定を長期的な企業価値向上に結びつけるには	LRQA 富田秀実、Sus-FJ 後藤敏彦、(株)クレアン 富田洋史、(株)セブン&アイ・ホールディングス 伊藤順朗 大阪ガス(株) 原寛之、損害保険ジャパン日本興亜(株) 関正雄 IIHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 川北秀人	198 (127)	◎ (49%)

3、サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行なう事業

ラギー・フレームワーク頒布数は平成 26 年度 36 冊増で累計 610 冊。

マテリアリティに関する原稿執筆（経済産業省「環境報告書プラザ」）。

一般社団法人レジリエンス推進協議会より委託を受けレジリエンスと企業評価の在り方について検討するワーキンググループを立ち上げた。※全 4 回開催予定（平成 26 年 12 月～平成 27 年 3 月）

開催日	タイトル	委員（敬称略）
12/15	レジリエント企業価値評価格付けワーキンググループ第 1 回	Sus-FJ 後藤敏彦、(株)大和総研 河口真理子、(株)日本政策投資銀行 竹ヶ原啓介、高崎経済大学 水口剛、CDP 森澤みちよ

事業報告 (2) サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業

～地域創生の星、海士町で再生可能エネルギー自給率向上を目指し取り組んでいます～



写真 3) 役場での意見交換

あま未来アイランドプロジェクトとして、国内外からの注目が高まる海士町と環境経営学会の再生可能エネルギー研究委員会との 3 年目となる協働取り組み。

3 月～8 月にかけて全国 5 箇所の視察。環境経営学会研究報告大会（5/24）や上智大学（10/14）での報告。1 月～12 月にかけてスカイプ会議を全 10 回開催。島前高校の地域地球学での取り組みをまとめた報告書 300 冊を教育委員会や教育関係者に配布。

広報活動

ウェブサイト・会員専用ページの運営

メールマガジンの配信

配信数は全 47 号配信（+29 通）。購読者数は 1,275 名（-19 名）。

その他

役員懇談会

開催日	ゲストスピーチ（敬称略）	参加者数
1/9	「G4 策定プロセスについての共有」LRQA 富田秀実	16
8/19	「CSR からみたアベノミクスの光と影」セコム(株) 中山泰男	20

その時々的重要なテーマについてゲストを呼び、各界の CSR 分野でご活躍の理事・評議員が情報交換、意見交換をする場を提供。

認定 NPO 法人に向けた取り組み

仮認定 NPO 法人に認定（8/1）。寄付金と賛助会費に対して「所得控除」が適用される。認定 NPO 法人の要件をクリアするために、寄付金の募集と民間助成金への申請を行い、平成 28～29 年の認定を目指す。

平成26年度 活動計算書

平成26年 1月 1日から 平成26年12月31日まで

特定非営利活動法人 サステナビリティ日本フォーラム

(単位：円)

科 目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費			
団体会員			
企業	2,700,000		2,700,000
中間組織	500,000		500,000
CSO (NGO)	70,000		70,000
個人会員	425,000		425,000
賛助会員受取会費			
団体会員	200,000		200,000
個人会員	50,000		50,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	35,689		35,689
3 受取助成金等			
受取助成金	458,000		458,000
4 事業収益			
企業のCSR活動を啓発・促進 する事業収益	547,720		547,720
サステナビリティ社会構築に向けた調査・ 研究・支援事業収益	480,000		480,000
サステナビリティ・レポートの国際標準をめ ざすGRIガイドラインの普及・啓発事業収 益	52,450		52,450
サステナビリティ・レポートに関する研究を 推進し、国内外へ提言・提案を行う事 業収益	13,894		13,894
5 その他収益			
受取利息	295		295
雑収益	0		0
経常収益計	5,533,048	0	5,533,048
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	2,727,845		2,727,845
退職給付費用	0		0
福利厚生費	0		0
人件費計	2,727,845	0	2,727,845
(2) その他経費			
売上原価	0		0
会議費	14,187		14,187
旅費交通費	269,836		269,836
通信運搬費	32,531		32,531
消耗備品費	5,318		5,318
印刷製本費	200		200
研修図書費	46,558		46,558
保険料	5,120		5,120
諸謝金	199,096		199,096
諸会費	70,015		70,015
支払手数料	3,950		3,950
業務委託費	999,044		999,044

その他経費計	1,645,855	0	1,645,855
事業費計	4,373,700	0	4,373,700
2 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	303,096		303,096
退職給付費用	0		0
法定福利費	459,636		459,636
福利厚生費	0		0
人件費計	762,732	0	762,732
(2) その他経費			
会議費	2,270		2,270
旅費交通費	228,909		228,909
通信運搬費	100,692		100,692
消耗備品費	20,517		20,517
印刷製本費	35,460		35,460
研修図書費	3,185		3,185
交際費	10,500		10,500
諸謝金	11,137		11,137
諸会費	16,000		16,000
支払手数料	11,760		11,760
租税公課	800		800
業務委託費	222,276		222,276
その他経費計	663,506	0	663,506
管理費計	1,426,238	0	1,426,238
経常費用計	5,799,938	0	5,799,938
当期経常増減額	-266,890	0	-266,890
III 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
IV 経常外費用			
棚卸資産減少額	92,496		92,496
経常外費用計	92,496	0	92,496
経理区分振替額	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	-359,386	0	-359,386
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期正味財産増減額	-359,386	0	-359,386
前期繰越正味財産額			979,331
次期繰越正味財産額			619,945

平成26年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却しています。

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また、計上額の算定方法は「3.施設提供等の物的サービス受入の内訳」に記載しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	企業のCSR活動を啓発・促進する事業	サステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業	サステナビリティ・レポートの国際標準をめざすGRIガイドラインの普及・啓発事業	サステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	0	0	0	0	0	3,945,000	3,945,000
2. 受取寄附金	0	16,689	0	0	16,689	19,000	35,689
3. 受取助成金等	458,000	0	0	0	458,000	0	458,000
4. 事業収益	547,720	480,000	52,450	13,894	1,094,064		1,094,064
5. その他収益	0	0	0	0	0	295	295
経常収益計	1,005,720	496,689	52,450	13,894	1,568,753	3,964,295	5,533,048
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	1,515,470	909,282	242,475	60,618	2,727,845	303,096	3,030,941
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0
法定福利費	0	0	0	0	0	459,636	459,636
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	0
人件費計	1,515,470	909,282	242,475	60,618	2,727,845	762,732	3,490,577
(2) その他経費							
売上原価	0	0	0	0	0	0	0
会議費	13,187	1,000	0	0	14,187	2,270	16,457
旅費交通費	269,836	0	0	0	269,836	228,909	498,745
通信運搬費	29,195	1,907	432	997	32,531	100,692	133,223
消耗備品費	5,318	0	0	0	5,318	20,517	25,835
印刷製本費	200	0	0	0	200	35,460	35,660
研修図書費	10,558	0	36,000	0	46,558	3,185	49,743
交際費	0	0	0	0	0	10,500	10,500
保険料	5,120	0	0	0	5,120	0	5,120
諸謝金	139,096	0	30,000	30,000	199,096	11,137	210,233
諸会費	0	0	70,015	0	70,015	16,000	86,015
支払手数料	3,110	420	420	0	3,950	11,760	15,710
租税公課	0	0	0	0	0	800	800
業務委託費	426,368	498,584	0	74,092	999,044	222,276	1,221,320
その他経費計	901,988	501,911	136,867	105,089	1,645,855	663,506	2,309,361
経常費用計	2,417,458	1,411,193	379,342	165,707	4,373,700	1,426,238	5,799,938
当期経常増減額	-1,411,738	-914,504	-326,892	-151,813	-2,804,947	2,538,057	-266,890

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
なし	0	

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳

用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は 619,945円ですが、そのうち 0円は、下記のように用途が特定されています。
したがって用途が制約されていない正味財産は 619,945円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
合計	0	0	0	0	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
無形固定資産						
投資その他の資産						
合計	0	0	0	0	0	0

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
合計	0	0	0	0

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
諸謝金	210,233	44,548
業務委託費	1,221,320	596,620
活動計算書計	1,431,553	641,168
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

・ 給与手当につきましては、50%を企業のCSR活動を啓発・促進する事業に30%をサステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業に、8%をサステナビリティ・レポートの国際標準をめざすGRIガイドラインの普及・啓発事業に、2%をサステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業に按分し、残り10%を管理費としました。

・ 直接費以外の業務委託費につきましては40%を企業のCSR活動を啓発・促進する事業に20%をサステナビリティ社会構築に向けた調査・研究・支援事業に、10%をサステナビリティ・レポートに関する研究を推進し、国内外へ提言・提案を行う事業に按分し、残り30%を管理費としました。

・ その他の事業に係る資産の状況

記載事項はありません。

平成26年度 財産目録

平成26年12月31日現在

特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

(単位:円)

科 目	金 額	額
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
手元現金	0	
三井住友銀行赤坂支店 普通預金	678,750	
みずほ銀行赤坂支店 普通預金	0	
みずほ銀行目黒支店 普通預金	0	
三菱東京UFJ銀行目黒支店 普通預金	1,100,837	
未収金	0	
棚卸資産	0	
流動資産合計		1,779,587
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産計		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,779,587
II 負債の部		
1 流動負債		
前受金		
平成27年度会費	860,000	
未払金		
佐藤会計事務所顧問報酬	257,400	
仮受金		
阪野朋子	7,000	
預り金		
社会保険料他	35,242	
流動負債合計		1,159,642
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,159,642
正味財産		619,945

平成26年度 貸借対照表

平成26年12月31日現在

特定非営利活動法人サステナビリティ日本フォーラム

(単位：円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,779,587	
棚卸資産	0	
未収入金	0	
流動資産合計		1,779,587
2 固定資産		
(1)有形固定資産		
有形固定資産計	0	
(2)無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,779,587
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	257,400	
前受金	860,000	
仮受金	7,000	
預り金	35,242	
流動負債合計		1,159,642
2 固定負債		
固定負債合計		0
負債合計		1,159,642
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		979,331
当期正味財産増減額		-359,386
正味財産合計		619,945
負債及び正味財産合計		1,779,587